

町長二期目就任のあいさつ



このたび、引き続き3期目となる町政運営の重責を担わせていただくこととなりました。職責の重さを改めて痛感し、身の引き締まる思いと本町のさらなる発展のため決意を新たにしているところでございます。

この4年間を振り返ってみますと、8年前の町長就任時からの課題を一つ一つ解決し、前へ進めてきた4年間でありました。

準用河川円楽寺川等の計画的な浚渫、認知症高齢者等見守り活動に関する協定、子育て世代包括支援センターおよび子ども家庭総合支援拠点の設置による子育て相談の充実、さらに、小中学校の通信ネットワーク環境整備を含む一人一台のタブレット端末配備など各種

施策を行ってまいりました。また、新型コロナウイルス感染症に関する対策としては、感染防止および緊急経済対策等を行うとともに、町内医療機関の協力により、スポーツセンターでの集団接種および個別接種を高齢者の方から順次ワクチン接種を開始させていただきました。

3期目としまして、まずはワクチン接種を希望する町民の皆様にも一日でも早く接種していただけるよう最優先に進めてまいります。町民の皆様へのかけがえのない命と健康を守り、一日も早く安心して日常生活を送ることができるよう、徹底した感染防止対策を引き続き行ってまいります。

また、災害対策としましては、台風やゲリラ豪雨、南海トラフ地震等、自然災害の発生に備えるため、災害時における一次避難地の確保と平時における子どもたちの遊び場として利用可能な防災公園の整備を砂子地区で進めてまいります。さらに、円楽寺排水機場や砂子第一排水機場等の整備を充実し雨水排水計画を進めるなど、町民の皆様の安心・安全を第一に考え全力で取り組んでまいります。

さて、今は人生100年時代。健やかな老い

を目指すことは、長寿の生涯を生きる上で大切なことです。かねてより、高齢者の健康生がいくつかの講座を開設し、シニア世代の皆様が生き生きと活動できるよう高齢者福祉を推進してまいりましたが、さらに、高齢者認知症予防対策プロジェクト「はるちゃんイキイキ大作戦」と題して認知症の早期発見・早期介入に力を注いでまいります。その他、子育て支援におきましても、妊娠期から子育て期まで切れ目ない支援を行うため、オンラインによる相談や子育て支援講座の開設に取り組みとともに、小学校の大規模改修や子どもに関する相談窓口「子ども応援本部」の機能充実など、全ての世代で健やかに暮らせるよう努めてまいります。えております。

今後も大治町を末広がりに発展させるため、全力を尽くしてまいります。皆様には引き続きご指導とご協力を心からお願い申し上げます。

大治町長 村上 昌生